

- 新たな仲間たち 1
- 社協会費にご協力お願いします 2
- サロン紹介 / 災害ボラ研修 3
- 民生委員・児童委員の日 / 募集のご案内 4
- 暮らしのあんしん 5
- 各種相談・交流の場の案内 6

発行：社会福祉法人 鯖江市社会福祉協議会 ホームページ <http://www.sabae-shakyo.or.jp/>

鯖江市ボランティアセンターには61団体のグループと、433名の個人ボランティアが登録し、日々活動しています。当センターに新たに登録していただいたグループをご紹介します。



福井水仙会

ドラム・パーカッションを交えた幅広い大正琴の演奏を披露します。

本町小町

参加者と一緒に健康体操を実施します。



勝手にカズレレ in 福井

ウクレレ演奏を交えつつ、ヒットソングや懐メロなどの歌を披露します。

いきいきゲーム講座 SBE80!

昔の歌や健康体操を実施します。子どもと一緒にする場合、昔の遊びなども取り入れています。



ボランティア活動についての相談、市内行事等へのボランティア派遣、ボランティア保険に関することは、鯖江市ボランティアセンターまでお問い合わせください。

TEL 51-0091 8時30分～17時30分まで (土日・祝日を除く)

新たな仲間たち
〜新規ボランティアグループ〜

平成 30 年度 社協会費 にご協力をお願いします

市社協の事業・活動の財源は、市民のみなさまにお願いする会費、行政からの補助金、受託金、介護サービスの収益、共同募金の助成金などがありますが、なかでも会費は民間の福祉団体として福祉のまちづくりを推進する上で貴重な財源となっています。本年も普通会費、賛助会費、特別賛助会費についてみなさまのご協力よろしくをお願いします。

普通会費 目安額 1世帯あたり 500円

6月より全世帯へ区長さんを通じてお願いしておりますので、封筒が届きましたら、ご協力をお願いします。

また、2,000円以上ご協力いただいた方は、「特別会員」として「社協だより」にご芳名を掲載させていただきます。

賛助会費 1口 3,000円

特別賛助会費 1口 10,000円

全世帯にお願いする普通会費とあわせて、社協の活動に賛同いただける個人・企業には、『賛助会費・特別賛助会費』のご協力をお願いしています。ご協力いただいた方は、「社協だより」にご芳名を掲載させていただきます。

ご協力いただいた会費はこのように使われています。

地区社会福祉協議会が行う事業を支援するために

地域に合った福祉事業の推進を図ることを目的に、市内10地区では「地区社会福祉協議会」を設置しています。地区社協には、育成費として『普通会費』が配分されています。

ボランティア活動の支援 新たな人材育成のために

福祉ボランティアの活動支援や、点訳、音訳、手話等のボランティア養成講座、勉強会等を開催しています。

若い世代の福祉の 芽を育てるために

市内全小・中学校を福祉協力校に指定し福祉学習の機会を提供しています。



手話のボランティア養成講座



福祉教育の推進事業（福祉体験学習）

生き生きと住み慣れた 地域で暮らすために

子育て世帯やひとり暮らし高齢者世帯へ家事援助などの支援をしています。

また、弁護士による無料法律相談を年間23回開催しています。



御幸 1・3 ふれあいサロン



～御幸町中央会館～



お互いマッサージし
あうと気持ちいいね!



絆を大切にお互いが助け合い楽しい老後を送れるようスタッフ一同心がけています。



御幸1・3ふれあいサロンです。毎月第3金曜日の13時30分から開催、男女あわせて25名程度参加しています。

毎月楽しい企画で進行、高年大学の町内の要素で運営しています。

年1回の行楽、勉強会、趣味の会、歌声の会等いろいろな事を楽しんで毎回楽しかったと笑顔で帰られます。

サロン川柳
ここで一句

核家族 老後は地域で ささえ合い

災害ボランティア研修実施報告

災害ボランティアセンター連絡会は、毎年災害に備えて研修会を開催しています。

平成29年度は、3月17日(土)18時から鯖江市文化センターで防災士ネットワークさばえと連携し研修会を実施しました。

研修会の内容としては、連絡会メンバーで、災害ボランティアセンターを立ち上げ、災害が発生した際の被災地へのボランティア派遣やボランティア受入れについて、来場者に実際の用紙を用いて記入してもらい、オリエンテーションで、それぞれの受付後の動きについて、説明を行いました。

この研修会には、区長や民生委員・児童委員、福祉委員をはじめ138名の方が参加し、たくさんの依頼票や登録用紙に記入いただき、充実した研修内容となりました。

また、防災士ネットワークさばえでは、19時から「小さな命の意味を考える会」代表の佐藤敏郎氏の講演会を開催し、500名近い参加がありました。





民生委員・児童委員の日

活動強化週間

【5月12日～18日】

5月12日は、「民生委員・児童委員の日」です。5月12日～18日までを「活動強化週間」として、市内の民生委員・児童委員127名が高齢者や障がい者などの訪問活動や、子どもたちの声かけ活動などの一斉取り組みを行いました。

民生委員は、民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。また、民生委員は、児童福祉法に定める児童委員を兼ねています。当然ながら、法に基づく守秘義務があり、相談内容の秘密は守られます。

民生委員・児童委員は、地域住民の抱える悩みごとや地域で発見した課題を解決するために行政への働きかけ、専門機関の紹介、必要なサービスの紹介や連絡などの役割を果たします。

こんにちは
民生委員・児童委員です。

生活上の心配ごと、困りごとをご相談ください。
相談内容の秘密は守ります。



皆さんで和気あいあいと楽しみながら料理に挑戦しています。

平成30年度 チャレンジクッキング参加者募集

市内在住のおおむね65歳以上の男性で初心者の方を対象に、料理の基礎を学び家庭でも簡単に楽しめる料理の講習会を開催します。

◆日時 6月20日から第3水曜日（8月・10月のみ第5水曜日）
（6月から11月までの全6回実施）

◆場所 アイアイ鯖江栄養実習室

◆時間 午前10時～午後1時まで

◆参加費 4,200円／6回（1回あたり700円）

◆定員 約5～20名

（応募者が5名未満の場合は中止となります。）

◆申込開始 4月23日（月）

◆申込締切 6月8日（金）まで

◆申込先 鯖江市社会福祉協議会

みなさんの参加をお待ちしています。

☎51-0091

暮らしのあんしんをお手伝いします!

■ 福祉サービス利用援助事業

自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方や、お金の管理に困っている方などに対し、福祉サービスの利用手続や日常的な金銭管理のお手伝いをして、地域で安心して暮らせるようサポートします。

■ 対象となる方

鯖江市にお住まいで、認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、判断能力が不十分な方。(診断・手帳の有無は問いません)

※契約することができないほど判断能力が低下されている方、また身体障がいはあるものの判断能力は十分な方は本事業を利用することができません。

※ご相談は無料ですが、サービスは有料です。

次のようなことで困ったことはありませんか?

書類がたくさん届くけど、どう手続きしたらいいかわからない。

お金の使い方に不安がある。

通帳の管理が心配。

福祉サービスの利用が自分の判断でできない。

福祉サービス利用料の支払いができない。

計画的にお金を使いたいけれど、いつも迷ってしまう。



【問い合わせ先】

鯖江市高齢者・障害者日常生活自立支援センター
鯖江市神明町 5-5-37 鯖江市社会福祉協議会
鳥羽事業所内
☎51-1839 FAX51-8805

【生活支援員 募集】

生活支援員とは、福祉サービス利用援助事業利用者のお宅などを訪問し、必要に応じた福祉サービス利用の援助や預貯金の出し入れ、支払代行などの支援を実際に行うこの事業の担い手です。

- 募集人員 若干名
- 採用時期 随時
- 業務内容 支援計画に基づいた具体的な援助
- 勤務時間 月～金曜日の間で要相談
- 勤務時間 1回の支援につき1時間程度
- 給与 1時間 800円
- 応募資格 普通自動車免許
- 応募書類 履歴書(写真添付のもの)

【問い合わせ先】

鯖江市高齢者・障害者日常生活自立支援センター
☎51-1839

【外出支援サービス (福祉有償運送) 運転手募集中!】

外出支援サービスとは、何らかの障がいがあり公共交通機関の利用が困難な方に対し、車いす対応車両(当社協所有)等により外出支援を行う事業です。

- 募集人員 若干名
- 採用時期 随時
- 業務内容 車両の運転および乗降支援
- 勤務日 平日(土日祝は休み)
- 勤務時間 8:30～17:30の間で、1時間～数時間
- 給与 1時間 800円
- 応募資格 第二種運転免許、または指定された講習の修了者
- 応募書類 履歴書(写真添付のもの)

【問い合わせ先】

鯖江市社会福祉協議会 鳥羽事業所
☎51-1839

各種相談・交流の場の案内

社会福祉協議会では、様々な相談や交流の場を提供していますので、ぜひ活用してください。

無料法律相談（13：30～16：30）

（相談日の1週間前から予約開始）

弁護士が法律に関する相談に応じます。

相談日 6月4日・18日、7月2日・23日

心配ごと相談（13：30～15：00）

民生委員が福祉に関する相談に応じます。

相談日 6月12日・26日、7月10日・24日

問合せ先 アイアイ鯖江 ☎51-0091

結婚相談（19：00～21：00）

結婚相談員が結婚に関する相談に応じます。

相談日 6月6日・20日、7月4日・18日

ボランティアサロン（13：30～15：00）

ボランティアの交流の場です。自由にきてください。

開催日 毎月第1・3土曜日

高齢者向け 囲碁・将棋（13：00～16：00）

自由に集い、生きがい・仲間づくりの場

開催日 毎週土曜日

たくみ会【発達のお悩み相談会】（16：00～18：00）

障がいのある児童の保護者のための相談・交流の場

相談日 6月28日、7月24日

会場 アイアイ鯖江・健康福祉センター

ピアカウンセリング

同じ障がいのある方がカウンセラーとなって相談にのります。

相談日時・場所は、希望に応じて調整します。

問合せ先 鳥羽事業所 ☎51-1839

悲田院 NO.52 「福祉社会」

このところ、新聞に下重暁子氏の『極上の孤独』と言う本の広告が大きく出ているのを何度か目にした。27万部突破と宣伝されているので売れているのであろう。広告の項目には、「孤独は人を成長させる」、「素敵な人はみな孤独」、「家族がいるから淋しくないは本当か」、「あんまり長生きすると友達が一人もいなくなるよ」と続く。

下重暁子氏は以前にも『家族という病』と言う本を出して、「家族ほどしんどいものはない」「女は子供を産むべきか」と、家庭を否定する本を書かれておられたので、福祉の立場から、家庭を否定するのは困った考えだと思っていた。理由は、子孫を残さなくては、生物は存在しえないからで、生物である人間が消えてしまえば、福祉も平和も意味を成さない、人類滅亡への道となるからである。

売れているらしい本を、困ったことだと思うのは、へそ曲がりの性かと思っていたところ、加地伸行大阪大学名誉教授が論語の言葉を引用しながら、孤独を実感する最大のものは絶望であるが、下重氏の経歴を見ると失恋以外、何の苦勞もしていないようで、その人が、孤独、孤独と言いつづけていると批判しておられるのを目にした。

下重氏は、己を江戸時代の権威主義に身を置いているように見受けられ、それでいて戦後の占領軍の指導に従って、この世の中の大切なものを破壊することを正義と考えておられるようである。福祉の社会にもこの種のフェイクニュースは今も流れ込んで、人を毒しており、刹那的殺人事件を増す遠因となっているのではないかと危惧されるこの頃である。(T・Y・S)

町内でご近所福祉ネットワーク活動を！

—ご近所福祉町内体制助成事業を始めました—

市、市区長会連合会、市民生委員児童委員協議会連合会、市社会福祉協議会では、町内で支援の必要な人を発見するとともに、見守り、声かけ、関係機関・関係者へのつなぎなどの支援に結びつけていく活動である「ご近所福祉ネットワーク活動」を推進しています。

今年の豪雪では、改めて地域における支え合いの必要性やありがたみを認識したところです。

そこで、今年度、市社会福祉協議会では、事業の見直しにより、町内における「福祉部会」や「福祉委員会」などの設置や運営に対する助成事業を実施することとしました。

ぜひとも、それぞれの町内で災害時の避難行動支援、平常時の見守り・声かけ・通報・連絡など住民の生命・財産を守る取り組みを強化していただきたいと思えます。

あたたかいご寄付をありがとうございます 敬称省略

3/6 中野第2老人クラブまち寿会 3,000円
4/17 加藤忠（大倉町） 40,000円
4/21 齊藤文和（御幸町3丁目）五月人形一式

▶社会福祉法人 鯖江市社会福祉協議会 〒916-0022 鯖江市水落町2丁目30番1号 アイアイ鯖江・健康福祉センター内
▶TEL(代) 0778-51-0091 FAX 0778-51-8079

総務課 地域福祉・総務課 / 鯖江市ボランティアセンター
介護保険課 居宅介護支援事業所 / ホームヘルプサービスセンター / 神明地区地域包括支援サブセンター
デイサービスセンター / 訪問入浴サービスセンター
鯖江市共同募金委員会

▶鳥羽事業所 〒916-0017 鯖江市神明町5丁目5番37号 ▶TEL 0778-51-1839 FAX 0778-51-8805
デイサービスセンターなかも 放課後等デイサービスセンター・日中一時支援
鯖江市高齢者・障害者日常生活自立支援センター 鯖江市障害者生活支援センター

▶ふれあいの家 〒916-1105 鯖江市吉谷町23-11 ▶TEL 0778-77-0023 FAX 0778-77-0023
認知症対応型通所介護事業所